

## 対面と遠隔のハイブリッド学習のための教室



### WEB会議用オーディオビデオプロセッサ：Devioとは？

WEB会議システムを用いた遠隔学習の際のオーディオを改善するための手頃なソリューションを提供します。また、優れたマイクテクノロジーを教室に提供する事で、Zoom、Teams等を用いた遠隔授業をより快適な音質へと導くと共に、先生のノートPCと簡単に連携し準備片付けの時間を節約できるように設計されています。

是非、Devioのデモを体験して、私たちのテクノロジーが教室にどのように役立つかを体験してください！



### 対面授業も遠隔授業も同じ体験を

Devio™ SCR-20には会議技術が搭載されており、遠隔会議機能を必要とする教室に最適です。教室で遠隔授業を行っている先生は、持参したノートPCとDevioをUSBケーブルで接続する事で遠隔授業を開催し、より充実したオーディオ体験を得ることができます。

DevioのParlé™ビームトラッキング（追尾）マイクは、先生を常に追尾しながら集音する事で、遠隔地の生徒への音質低下を気にする必要がありません。追尾マイクは教師が教壇を自由に移動することを可能にし、全員が対面授業の感覚を体験できます。Devioはプログラミングが不要で、自動調整機能を備えているため、教育現場での使用に最適です。

### Devioの特徴・メリット

- PCとのシンプルなUSB接続
- 先生が自由に動ける自動追尾型マイクが付属。（シーリング、ペンダント、テーブルトップから用途に合わせて選択可）
- 対面に近い自然な音質で、遠隔地の学習者の体験を向上。
- アコースティック・エコー・キャンセレーション・テクノロジー（AEC）により、エコーを低減。
- 導入や設置設定が簡単で、準備片付けの時間を大幅に削減する事が可能
- USBハブやHDMIを内蔵しているため、USBカメラなどの機器を組み込むことができます。



Devio SCR-20  
プロセッサ本体



シーリング型  
Parlé TCM-X



ペンダント型  
Parlé TCM-1



テーブル型  
Parlé TTM-X

# 遠隔授業をストレスフリーで行うには マイクの性能が重要です

今後の時代は対面授業とWEB会議システムを用いたリモート授業を同時にサポートできるAVシステムが重要です。特に、リモート授業を行うには遠隔地の学生にも対面授業と同じ条件で、先生の講義を聴けることが最大のポイントになります。

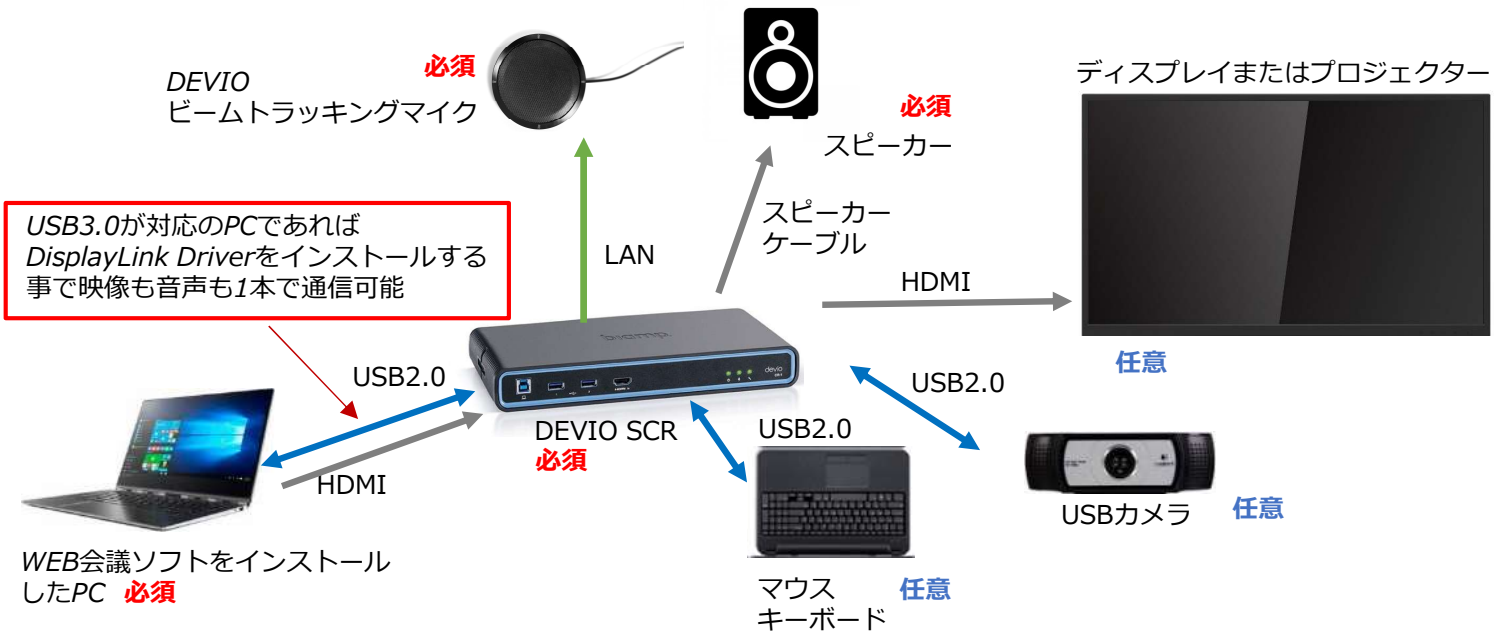


通常マイクは、部屋全体を集音する機器ですが、Parlé TCM-Xはある方向からの音声のみを集音できるようにビーム状の指向性を持っています。その為、極力話者の声をより集音し、周辺環境ノイズ音を抑える事ができる為、高い明瞭感が得られます

Devioのマイクは90°ゾーン毎に1つの集音ビームがあり、トータル4ビームで会議室全体360°をカバーします。4つの独立したビームによって、複数人が同時に会話しても頭切れする事なく集音が可能です。

## Devioを用いた基本的なシステム

先生が持参したノートPCはUSB3.0またはUSB2.0+HDMIにてDevioと接続するだけで、Devioに接続されたマイク、スピーカー、ディスプレイ、カメラ、キーボード等のホストPCとして動作させる事が可能です。黒板を用いた授業であれば、ディスプレイやプロジェクター等も特に必要ありません。USBカメラで黒板全体を撮影し、その動画をリアルタイムで生徒に届ける事ができます。PC以外の機器が教室に常設である場合は先生はDevioとPCを接続するだけで遠隔授業の準備は簡単です。



## 明瞭度の高い音響を自動で設定する技術 = AUTO SETUP

DEVIO SCRの背面



**Auto Setup** - ユーザーはSCRの背面にあるAuto Setupボタンを押すことで、その会議室に最適な音声レベル、SPレベル、明瞭度の高いEQ設定を自動で調整します。結果的には、バランスのとれたエコーキャンセルが自動で調整されます。1度設定すれば配置を変えない限り再設定不要です。

各機器を接続後、このボタンを押すと自動で音響調整のガイダンスが流れ、自動で音響調整が開始されます。